
令和4年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和4年3月8日

質問者（質問順）

- 1 山田一誠委員（自民党）
- 2 輿石且子委員（自民党）
- 3 望月高德委員（立憲党）
- 4 福島直子委員（公明党）
- 5 白井正子委員（共産党）
- 6 二井くみよ委員（民主フ）

健康福祉局

局 別 審 査

1 山 田 一 誠 委 員 (自 民 党)

1 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 令和3年度の体制強化の取組について伺いたい。

(2) 令和4年度における新型コロナウイルス対応に係る体制強化について副市長に伺いたい。

(要望) 保健所体制の確保に、今後もしっかりと取り組んでいただきたい。

2 新型コロナワクチン接種事業について

(1) 新型コロナワクチン3回目接種の進捗状況について伺いたい。

(2) 当初計画から接種前倒しに向けて工夫した点について伺いたい。

(3) 1、2回目接種における深夜早朝接種の実績について伺いたい。

(4) 3回目接種では同様の取組を行わないのか伺いたい。

(5) 接種率が政令市中で最下位などと報道される中、本市の取組に関する適切な情報を市民に届けることが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 市民が安心できるワクチン接種体制を整えていただきたい。

(意見) トップの責任とリーダーシップによる情報発信が重要と考える。

3 高齢者施策について

(1) 高齢者の社会参加促進について

ア 今後のよこはまシニアボランティアポイント事業の活動場所確保に向けた取組について伺いたい。

イ 就労を希望する高齢者のニーズに対する取組について伺いたい。

ウ ねんりんピックかながわ2022の開催概要について伺いたい。

エ ねんりんピックかながわ2022の開催を今後の高齢者の社会参加に生かしていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) ボランティア活動や働きたいというニーズにしっかり対応していただきたい。

(2) 介護人材確保の取組について

ア 外国人介護人材の受入れを進めていくための介護施設等への支援の取組について伺いたい。

イ 外国人介護人材の受入れを進めていくための外国人への支援の取組について伺いたい。

ウ 介護人材確保に向けて介護現場での業務改善を進めていくための支援の取組について伺いたい。

(3) 地域主体の高齢者支援について

ア 地域が主体となって取り組んでいる介護予防活動への支援内容について伺いたい。

イ 通いの場の充実に向けた今後の展開について伺いたい。

ウ チームオレンジのモデル実施の取組内容について伺いたい。

エ モデル実施の結果の生かし方について伺いたい。

オ 高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向けた考え方について伺いたい。

4 障害者ガイドヘルプ事業について

(1) 当事者団体が主催する活動中のガイドヘルパー利用に関する検討状況について伺いたい。

5 生活保護・若者支援について

(1) 生活保護を受給している高校生相当年齢の人数と大学生相当年齢の人数について伺いたい。

(2) 生活保護を受給している方の大学等への進学率と進学に伴う世帯分離をしている人数について伺いたい。

(3) 生活保護を受給している大学進学を希望する若者に対する本市としての対応について伺いたい。

(要望) 就学支援制度が適用されるまでの間の生活について、生活保護を検討する中で大学をやめたり休学したりすることのないよう現状について検討し、国へ要望していただきたい。

6 東部方面斎場（仮称）整備事業について

(1) 事業の進捗状況について伺いたい。

(2) 実際に斎場を利用する葬祭事業者など幅広く意見を聞き、設計に反映すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 遅れることがないよう整備事業を着実に進めていただきたい。

2 興石且子委員（自民党）

1 HPVワクチン接種の積極的勧奨再開と副反応等について

- (1) 本市の子宮頸がん予防ワクチン接種のこれまでの実績について、本市独自の接種費用助成事業も含めて伺いたい。
- (2) 接種後の副反応等に関する相談件数について伺いたい。
- (3) 健康被害救済の状況について伺いたい。
- (4) 本市独自の救済支援を行った方に対する、その後の経過調査について伺いたい。
- (5) 協力医療機関の診療の実態について伺いたい。
- (6) 積極的勧奨の再開後に生じ得る健康被害に対して、市として独自の支援を行う考えがあるか伺いたい。
- (7) 積極的勧奨を再開しようとする事について、市としてどのように考えているか副市長に見解を伺いたい。
- (8) 個別勧奨再開における御案内の具体的内容について伺いたい。
- (9) 医療機関側の理解を深める取組について伺いたい。
- (要望) 予防接種事故対策調査会などの機関とも連携し、健康被害者に対する支援を充実させていただきたい。
- (要望) 接種する医療関係者にとっても安心材料となるよう症状に苦しむ方に寄り添った支援、治療体制の整備を本市が主体的に進めていただきたい。

2 5～11歳への新型コロナウイルスワクチンの接種開始について

- (1) 新型コロナワクチンに関する副反応疑い報告制度について伺いたい。
- (2) 副反応疑いの報告状況について伺いたい。
- (3) 死亡の報告状況について伺いたい。
- (4) 心筋炎・心膜炎の報告状況について伺いたい。
- (5) アナフィラキシーの報告状況について伺いたい。
- (6) 副反応に関する広報について伺いたい。
- (7) 小児接種の体制について伺いたい。

(8) 小児ワクチン接種に対する広報について伺いたい。

(9) 今後の広報の考えについて副市長に伺いたい。

(要望) ワクチンの接種不安を抱える保護者に対して必要な情報を十分に提供して
いただきたい。

1 新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 現状の市内の検査体制とその評価について伺いたい。
 - (2) 今後のPCR検査や抗原検査キットの拡充の方向性について伺いたい。
 - (3) 自宅療養中の方が体調悪化時に医療機関へどうつないでいくか伺いたい。
 - (4) 第6波でのクラスター発生状況とこの間のクラスター対策について伺いたい。
 - (5) 死亡者が急増している要因について伺いたい。
 - (6) オミクロン株亜種のモニタリングを実施しているか伺いたい。
 - (7) 小児接種において、国は努力義務の規定を適用していない中、本市としてどのようなスタンスで小児へのワクチン接種を進めるのか伺いたい。
 - (8) 小児接種を進める上で間違い接種を確実に防ぐ体制について伺いたい。
 - (9) 患者のワクチン接種歴や重症化リスク因子の有無なども含めたコロナに関するデータを収集して積極的に公開すべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (10) コロナに対する偏見解消に向けた市としての考え方について副市長に伺いたい。
- (要望) コロナ対策は、本来は国が行うべき施策である。地方から意見等の声を上げていただきたい。
- (要望) 人工透析患者をはじめとする感染リスクが高い基礎疾患がある方などに対する医療確保について県などと協議・連携し、充実していただきたい。
- (要望) 第6波を乗り切ること。その後、少し体制に余裕が出来たら、次の波が来たときに混乱が無いよう、第6波を教訓に振り返りを行い、より市民の命、健康を守るよう、次の波に備えていただきたい。
- (意見) コロナ感染による差別や偏見はあってはならない。

2 生活困窮者自立支援事業について

- (1) 生活困窮者自立支援事業の相談実績について伺いたい。
- (2) 生活困窮者自立支援制度以外の支援策が必要な方にも、適切な窓口を案内していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 生活にお困りの方が相談に来た際に、適切なお案内ができる窓口職員を育成すべき。

3 3つのゼロに関する健康福祉局の取組について

「子どもの医療費ゼロ」及び「75歳以上の敬老パス自己負担ゼロ」について、検討に向けた取組について伺いたい。

(要望) 中期計画への位置づけについて、市長任期の中で、所管局として着実に取り組みを進めていただきたい。

4 外国人介護人材確保の取組について

(1) 外国人介護人材の確保に力を入れている理由について伺いたい。

(2) 外国人介護人材確保における新型コロナウイルス感染症の影響について伺いたい。

(3) 介護の仕事を長く続けることを希望する外国人に対する支援について伺いたい。

5 民営墓地の許認可について

(1) 民営墓地が地域に受け入れられるために、事業者に対して行う許認可の審査について伺いたい。

(2) 民営墓地ができた後も、事業者に法令を遵守させるための取組について伺いたい。

(要望) 法令を遵守しない事業者に対しては、当局として、責任のある対応を行っていただきたい。

6 災害時要援護者支援について

(1) 要電源障害児者等災害時電源確保支援事業について

ア 事業の周知方法について伺いたい。

イ 申請手続きの実施方法について伺いたい。

ウ 申請者の実態把握をすべきと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 個別避難計画について

- ア 令和4年度に実施するモデル事業の内容について伺いたい。
- イ モデル事業のスケジュールについて伺いたい。
- ウ 個別避難計画作成の効果について伺いたい。

7 コロナ禍での認知症対策について

- (1) コロナ禍における認知症カフェの現状及び運営支援について伺いたい。
 - (2) 自粛生活により、増加が想定される認知症高齢者の対策を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) コロナ禍だからこそ、今まで以上に当局として総力をあげて、認知症の人への支援に取り組んでいただきたい。

4 福島直子委員（公明党）

1 将来にわたるあんしん施策について

- (1) 令和4年度予算案における、将来にわたるあんしん施策の事業費と一般財源の額について伺いたい。
- (2) 将来にわたるあんしん施策の市民への報告の行い方について伺いたい。
- (3) 将来にわたるあんしん施策のこれまでの評価について伺いたい。
- (4) 今後の障害福祉施策の充実に向けた考え方について副市長に伺いたい。

2 障害者スポーツ文化センターラポール上大岡について

- (1) ラポール上大岡の施設特性を生かした取組状況について伺いたい。
 - (2) ラポール上大岡の障害者スポーツ・文化活動の支援者を広げる取組について伺いたい。
 - (3) ラポール上大岡と横浜ラポールによる一体的な取組の方向性について伺いたい。
- (要望)横浜ラポールとの連携もより一層深め、施設の更なる活用をお願いしたい。

3 災害時要援護者支援事業について

- (1) 本市の地域における災害時要援護者名簿の取組状況について伺いたい。
 - (2) 要援護者名簿提供の課題について伺いたい。
 - (3) 個別避難計画の進め方について伺いたい。
 - (4) 本市として、「福祉避難所」と「指定福祉避難所」をどのように区別していくのか伺いたい。
 - (5) 市民への要援護者支援の必要性の周知について伺いたい。
- (要望) 災害時要援護者について、事業の内容・重要性を市民に良く理解していただくよう要望する。

4 高齢者施設・住まいの相談センターの出張相談について

- (1) 高齢者施設・住まいの相談センターの出張相談の実施状況について伺いたい。

(2) 出張相談の今後の取組について伺いたい。

5 生活困窮者自立支援事業について

(1) 社会的孤立による生活困窮者への取組について伺いたい。

(2) 生活困窮者自立支援制度でも、若年層、特に若年女性に目を向けた取組を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 多くの人々を呼び込む大都市横浜として、ぜひ、多くの視点をもって取組を強化して頂きたい。

6 コロナ禍におけるこころの健康対策について

(1) コロナ禍前後における精神通院医療の受給者数について伺いたい。

(2) 精神疾患に対する啓発及び医療につながる取組について伺いたい。

(3) こころの健康対策をどのように充実させていくのか。

7 子宮頸がんについて

(1) 勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した方への救済措置について伺いたい。

(2) 接種に関する相談や接種後の症状に関する相談に対応することが重要と考えるが、どのように取り組むのか伺いたい。

(3) 子宮頸がん検診の受診者数向上に向けた取組について伺いたい。

(要望) ワクチン接種の勧奨再開にあたっては、接種を受けるご本人、保護者の方々が接種の必要性和リスクを十分理解できるよう、丁寧に対応していただくよう要望する。

(要望) 子宮頸がんの罹患率の高い年代の方が、健康でいきいきと活躍できるよう正しい情報を丁寧に伝えていただきたい。

1 国民健康保険料について

- (1) 令和4年度の保険料引き上げの考え方について伺いたい。
 - (2) 令和3年度決算における累積黒字の令和4年度への繰越見込みについて伺いたい。
 - (3) これまでの状況をみて、令和3年度決算における累積黒字の令和4年度への繰越見込みについて確定していなくても伺いたい。
 - (4) 令和4年度の保険料の抑制策について伺いたい。
 - (5) 保険料を据え置くために必要な金額と財源について伺いたい。
 - (6) 財政調整基金の取り崩しの有無について伺いたい。
 - (7) 財政調整基金の残高見込みについて伺いたい。
 - (8) 財政調整基金への積み増しの有無について伺いたい。
 - (9) 財政調整基金への積み増し停止・一部取り崩しによる保険料据え置きの可能性について伺いたい。
- (要望) 国民健康保険は社会保障である。コロナ禍において、手立てはあるのだから、保険料の据え置き・引き下げをしていただきたい。

2 特別養護老人ホームの整備・修繕・改修について

- (1) 第8期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画における目標「特別養護老人ホーム入所までの平均待ち月数10か月」の達成状況について伺いたい。
- (2) 目標を達成できた要因について伺いたい。
- (3) 第7期計画における特別養護老人ホーム整備の目標とその達成状況について伺いたい。
- (4) 第8期計画における特別養護老人ホーム整備の目標、1年目の進捗状況及び今後の見通しについて伺いたい。
- (5) 従来型の大規模修繕補助事業の達成状況について伺いたい。
- (6) 拡充した補助メニューについて伺いたい。

(要望) 特別養護老人ホーム入所までの待ち月数がせめて6か月となるよう、引き続き整備を促進していただきたい。

(要望) 特別養護老人ホームの修繕・改修にあたっては、施設事業者の意向をよく聴いた上で進めていただきたい。

3 生活保護申請への対応について

(1) 生活保護申請権についての認識について伺いたい。

(2) 生活保護申請権についての認識を踏まえた「生活保護のしおり」の見直しの内容について伺いたい。

(3) 住まいのない方に提示できる選択肢の拡充と「生活保護のしおり」見直しへの反映について伺いたい。

(4) 生活保護のしおりに「扶養の可能性が期待できない場合は照会しません」と記載すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(5) ケースワーカーの配置に対する考え方について伺いたい。

(要望) 多様なニーズに対応するためのビジネスホテル借上げの部屋数を増やしていただきたい。また、退所後の円滑な居所確保のため、不動産業者等と提携し、アパート等を確保していただきたい。

(要望) 現行の「生活保護のしおり」に新たな記載をした紙を折り込むことや、ホームページを先行して改訂する等、来年度の改訂を待たず当面できる対応をしていただきたい。

(要望) ケースワーカーの必要人数を、正規職員として配置していただきたい。

4 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) 区の保健所支所の令和3年度の体制強化について伺いたい。

(2) 令和4年度も引き続き区の保健所支所の体制を強化すべきと考えるが、見解を伺いたい。

(3) 保健師人材の確保と育成の取組について伺いたい。

1 高齢者・障害者施設等に対する抗原検査事業について

（１）現在の抗原検査キットの配付及び在庫の状況について伺いたい。

（２）今後どのように必要数を確保し、配付していくのか伺いたい。

（３）抗原検査キットの使用に関する施設等への周知方法について伺いたい。

（要望）医療用抗原検査キットの必要数をしっかりと確保し、使用に関する周知も丁寧に行っていたいただきたい。

2 新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備について

（１）65歳以上の高齢者及び64歳以下世代の3回目接種率、及びこれらを合わせた全体の接種率について伺いたい。

（２）今後の接種率の見通しについて伺いたい。

（要望）接種を希望される方に対し、3回目接種がスムーズに行えるよう、引き続きしっかりと取り組んでいただきたい。

3 今後のコロナ感染状況の想定について

（１）市としての今後のコロナ感染状況の想定について伺いたい。

（２）これまでの全ゲノム解析運用と今後の取組及び結果の活用について伺いたい。

4 障害者施策について

（１）あんしんキーパーを増やす際の課題及び今後の取組について伺いたい。

（２）就労移行支援事業所における一般就労後の支援について伺いたい。

（要望）区の、商店街で登録者数を増やす素晴らしい事例を共有しながら、今後も継続的に取り組んでいただきたい。

（要望）就労移行及び定着支援事業へのより一層の支援をお願いしたい。

5 地域密着型サービス事業所の整備について

- (1) 未整備圏域の早期解消に向けた取組について伺いたい。
 - (2) 地域密着型サービス事業所の指定にあたり、地域住民の理解を得ながら進めていく仕組を整備すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) トラブルの未然防止に努め、未整備圏域の早期解消に向けて着実に進めていただきたい。

6 敬老特別乗車証制度について

- (1) 敬老パス I C 化の今後のスケジュールについて伺いたい。
 - (2) 敬老パス I C 化については高齢者だけではなく幅広く一般の人にも理解を得るべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 敬老パス I C 化の趣旨や運用方法を、市民の皆様にしっかりとご理解いただけるよう利用者目線に立った周知を徹底し、円滑な移行が図られるようにしていただきたい。